

女性の健康学校〈ジョイ・ラボ〉 5月28日セミナーのご案内

- ◆場 所：対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座
東京都中央区銀座 2-6-5 銀座トレシヤスビル7階
- ◆参加費：午前・午後とも：4,500円／ジョイ・ラボ会員：年間会費に含まれています

「ストレス」【A-4】

◆5月28日(日) 10:00～12:00

講師：小野 陽子(おの ようこ)先生

- ・東邦大学医療センター大森病院・心療内科
- ・聖路加国際病院・女性総合診療部



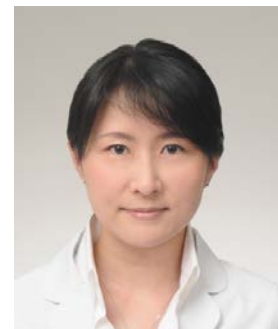
”ころ”と”から”から”両輪が心地よく回ると自然と笑顔が浮かびます。その笑顔は社会を、国を、世界を変えていく大きな力を持っています。現代女性は家庭、社会と様々な分野で個々の役割を担っています。それに伴い、それぞれの現場で言葉にしなければ相手に伝わらない場面も多く見受けられます。また女性が自分自身を守らなければならない現実も多く見られます。 ”ころ”と”から”の両側面を充実させ、こぼれるような素敵な笑顔を共に作っていきましょう！

「生殖医療の実際とその行方について」【B-9】

◆5月28日(日) 13:00～15:00

講師：石川 聖子(いしかわ せいこ)先生

- ・銀座レディースクリニック院長



「仕事も、子供も、あきらめたくない。」

日本では晩婚化、出産年齢の上昇にもたらされるかたちで体外受精など生殖補助医療の普及し、2014年には出生100万3539人のうち46,008人が生殖補助医療により誕生しました。

「もしも体外受精でも妊娠できなかつたら出産をあきらめられるか…。」

生殖補助医療での出産率は全国統計では35歳で18.1%、40歳で8.1%、45歳では0.8%。この現実を背景に、今はパートナーがいなくても、妊娠率が高い年齢のうちに卵子凍結保存を考える女性、国内では望めない若年卵子ドナーを求め海外に渡る高齢のカップル、そしてそのニーズにこたえる医療ビジネスが出現しました。

今回は、生殖補助医療の実際と卵子凍結、提供卵子について考えます。

■お申込み：必要事項をご記入の上、女性医療ネットワーク事務局までFAXにてお願いいたします。

FAX番号：03-3538-1019

お名前	ふりがな		
受講テーマ	ストレス(午前)のみ	妊娠・不妊(午後)のみ	午前・午後両方
ご所属			
電話番号	E-mail		



NPO法人 女性医療ネットワーク

WOMEN'S CLINIC NETWORK

女性が心身ともに健康に、美しく生きていくために

お問い合わせ：NPO法人女性医療ネットワーク 事務局

メール：info@cnet.gr.jp 電話：03-3538-0250